

オプアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-025439-00

作成日： 2026 年 2 月 3 日 (第 1 版)

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

整形外科における手術領域別の術前アミノ酸・炭水化物負荷飲料の効果

2. 研究の目的

術後の早期回復をめざしたプロトコルである ERAS (Enhanced Recovery After Surgery) は、様々な診療科で取り入れられている。ERAS プロトコルの一つである術前飲料に関しては、口渇感や空腹感、不安の軽減、体温保持やインスリン感受性維持による感染症発症予防の効果がある。整形外科手術での術前飲料の報告は少ないが、口渇感や空腹感を訴えることが多く、整形外科手術全般に術前飲料を導入し、効果的であった。しかし、整形外科手術では領域別で侵襲度が異なるため、手術領域別に術前飲料の効果を検討する。

3. 対象となる方

2022 年 9 月 20 日～2023 年 5 月 31 日までの期間に当院整形外科で手術を受けられた方

4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、病歴、手術前の気持ち（空腹感、口の渇き、不安や緊張）、手術後の食事に対する気持ちと味覚の変化、体温、手術の記録、手術後の感染症、血液検査の結果

5. 試料・情報の利用方法

上記項目を、手稲溪仁会病院栄養部に集約して解析を行います。いずれも診療の中で得られたものであり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

6. 研究期間

実施許可日～2026 年 6 月 30 日

7. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報等からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報等は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 栄養部 管理栄養士 入江 翠

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111 (代表)

研究責任者：手稲溪仁会病院 栄養部 入江 翠